

安全協定改定 など意見交換

市民団体要請に
境港市が回答

島根原発・エネルギー
問題県民連絡会(北
川泉代表世話人)の
3人が31日、境港市役
所を訪れ、中国電力島
根原発(松江市鹿島町)
について、立地自治体
並みの安全協定の締結
や3号機の適合性審査
申請内容のチェック体



市の担当職員(左)と回答書の内容などについて意見を交わす県民連絡会のメンバーら=31日、境港市役所

については、原子力規制委員会の審査結果を原の原子力安全顧問に精査してもらい、科学的・専門的な意見を聞いて県や米子市と協議していくとした。

同連絡会の保母武彦事務局長らは、立地自治体並みの安全協定について「2号機が再稼働する前に結ぶべきという立場を表明してほしい」と重ねて要請した。

同様の要請書は鳥取県と米子、安来、出雲、雲南4市に提出。雲南市からは既に回答を得ている。(井川朋子)

制などに関する要請書の回答を受け取り、市の担当者らと意見を交わした。

市は、安全協定の改定について「今後鳥取県や米子市と連携し、早期の改定に向けて取り組んでいく」と回答。チェック体制に